

【 臨床研究に関する情報の公開 】

肺癌で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願いについて

項 目	内 容
1. 研究課題名	非小細胞肺癌における遺伝子パネル検査の実態調査
2. 研究の対象者	令和2年 6月 1日から 令和4年 6月 22日の間に、当院で肺癌用の遺 伝子パネル検査を受けられた方
3. 研究期間	令和 4年 6月 24日 ～ 令和 4年 12月 31日
4. 研究実施体制と 研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 腫瘍内科 研究責任者：腫瘍内科 竹下 純平
5. 本研究の意義・ 目的	非小細胞肺癌において遺伝子パネル検査が保険適応となり、当院においても遺伝子パ ネル検査が実施可能となった。当院における遺伝子パネル検査の診断成功率、検査が有用 であったかの検証なされておらず、実態把握のための後ろ向き検討を計画した。当院に おける遺伝子パネル検査体制の改善点を見出すことが可能であり、よって意義がある。
6. 研究の方法	本研究は、診療録（カルテ）から得られた臨床データを利用して研究を行います。臨床 データとしては以下を使わせて頂き、それぞれの関連を検討させていただきます。個人を特 定可能な情報は解析に用いません。（使用する臨床データ）年齢、性別、臨床病期分 類、組織型、診療日程、転帰、用いた遺伝子パネル検査の種類、遺伝子変異、遺伝子異 常
7. 研究に用いる試 料・情報の種類	臨床検査データ（血算、生化学検査）、画像診断データ（CT、MRI）
8. 試料・情報の保 管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて 保管管理する。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデー タを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護 について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報 が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等 の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはあ りません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腫瘍内科 竹下 純平
11. 問い合わせ・苦 情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腫瘍内科 竹下 純平 電話：06-6458-5821（代表）